

バイパス開通により、事故が減少・迅速な救急搬送が可能に

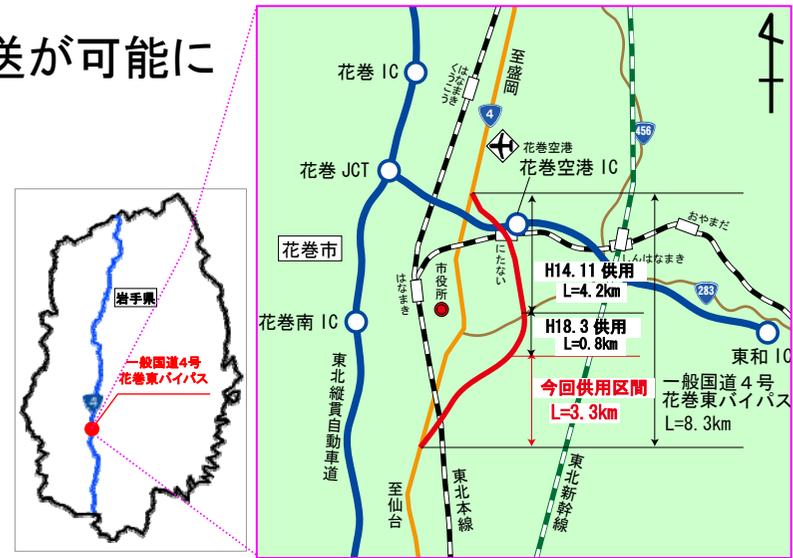
◎死傷事故件数が大幅に減少

- ・開通前後で死傷事故件数が半減
- ・主な事故要因であった追突事故が半減

◎迅速な救急搬送が可能に

- ・バイパスの開通によるアクセス性向上と高次医療施設である県立中部病院がH21.4に開院したことにより、搬送時間が最大で3分程度短縮

【開通1年後の花巻東バイパス】



▼花巻東バイパスと搬送経路の変化



▼救急隊員の声

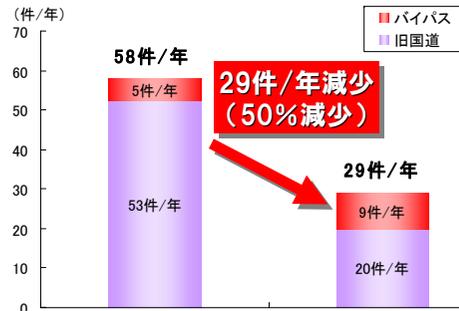
○旧国道は、信号交差点での加減速が搬送患者に負担を与えていました。

○車内での応急処置は隊員が行うため、信号交差点での加減速は隊員にとっても負担

○バイパスは信号交差点が少なく、**患者・隊員への負担が大幅に軽減**

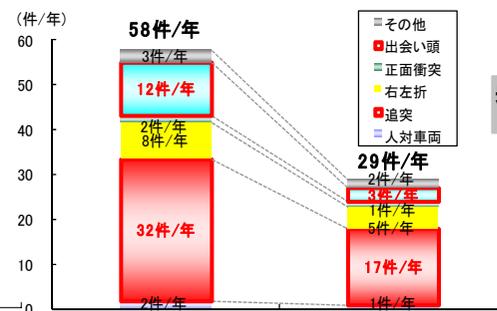
花巻市消防本部ヒアリングにより作成

▼死傷事故件数の変化



資料 開通前:H16-19ITARDAデータ 開通後:岩手県警データ

▼類型別事故件数の変化



資料 開通前:H16-19ITARDAデータ 開通後:岩手県警データ